

いつまでも元気で安心して生活できる地域づくりを目指して  
話し合いの場「協議体」を開催しました

高齢になって、生活をしていく上で困りごとを抱えても、できる限り自分で行う日々の生活を考え、自分らしい暮らしができるような仕組みづくりを話し合う『協議体』を開催しました。

この会議は、住民代表・福祉関係団体・介護予防を目的とするボランティア・シニア人材センター・公立多良木病院・行政・地域包括支援センター・社協などの委員で組織し、高齢者の

生活支援及び介護予防サービスの充実を図るとともに、住民が支え合い、いつまでも元気で安心して生活できる仕組みづくりを推進することを目的としています。

今回は昨年度協議体で必要性を話し合い、令和元年度から多良木町で新たな通いの場として実施されている多良木町通所型サービスA事業の活動内容や、課題の報告を行いました。通所型サービスA事業は、毎週

火曜日午前中の2時間、多良木町デイサービスセンターで実施しています。体力が低下してきた高齢者を対象とし、専門の職員とリハビリやレクリエーションなどを行いながらお元気に

なっていました。また、町内のボランティアグループ「健康づくりサポーターの花」の会員にもお手伝いいただき、毎回和やかな雰囲気



▲協議体



▲▼通所型サービスAの様子



ご寄付へのお礼

熊本県建築労働組合人吉支部上球磨分会さまから、たらぎ農林商工祭会場の包丁研ぎコーナーでの益金をご寄付いただきました。毎年のご寄付本当にありがとうございます。多良木町の地域福祉活動に大切にさせていただきます。

ボランティアポイント交換のお知らせ

ボランティアセンターにご登録をいただいている301名のボランティアの皆さん、そろそろポイント交換の時期になりました。交換の期限は原則令和2年3月31日(火)ですが、年度末は込み合いますので、3月までの活動が終わられた方から随時、交換をお願いします。ポイント交換はスタンプ1個からできますので、ぜひ交換してください。



次の方々から社会福祉のためにとご寄付をいただきました。皆さまの温かい善意に感謝申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。(敬称略・受付順)

- 本 田 茂(故 定之) 多8区の1
- 魚 住 憲 一(故 克子) 黒7区
- 浦 田 シカノ(故 了) 黒東4区
- 林 弘 子(故 皓一) 多8区の1
- 大 村 千代子(故 正喜) 多2区の2
- 日 高 純 一(故 久寿子) 久4区
- 久 保 田 富 雄(故 スソエ) 多8区の2
- 山 村 仁(故 八千代) 黒西4区
- 赤 川 九州夫(故 八千代) 多8区の2